

## 樽前山 シシャモナイ（苔の洞門）コース

平成 30 年 3 月 31 日 晴

参加者：17 名 CL 藤木た

スキー：藤木晴、山岸、澤田、西田芳、酒井、相馬、太田  
八重樫、笹山、門馬

スノーシュー：及川、西田昌、荒谷、栗山、光浪、川村

8:45 頃、残念ながら、苔の洞門は立ち入り禁止で入れません。涸沢を左眼下に見ながら進んでいきます。樹林帯は雪が少ないのか枝が邪魔になって歩きづらです。しかし、空の青と松の緑と雪の白がとてもよい景色。晴れの日の山行は、歩き甲斐があります。

途中、下に降り両サイドに苔を感じながら、トンネルのような沢の中を進んでいきます。スキーを脱いだり、履いたり忙しかったけれども、これもまた良い経験。日差しが差し込んで、きれいです。こういう感じ結構好きです。

だいぶ歩いたな~と思うが、3分の2くらいしか進んでなく、ドームはまだまだ先だ~とちょっとうなだれる。

816 のピークを左に見上げながら進んでいくと、やっと樹林帯をぬけドームがお目見えです。この時点で 12:30 頃。ここで休憩&昼食にします。みな、思いおもいに空腹を満たします。気持ちイー。



いよいよ、ドームを目指しレッツゴーです。だんだんと上りが急になってきました。ジグをきって上りますが、長~い・・・まだかまだかと息も絶えだえ、スノーシュー組は途中で下山していました。

スキー組はがんばります。お昼御飯たべすぎたな・・・。心折れそうになっているところで、着きました。山頂到着。

ドームだね。風強いね。





さて、滑走準備、斜滑降で降りるぞー・・・。  
そりゃあー！！気合で降りる。楽し～い。

スノーシュー組、お待たせしました。  
帰りは樹林帯を滑りぬけてもどります。枝が邪魔だなー、ザックが引っかかって転んでる。これもまた楽しい。滑降するのも楽しいけれど、樹林帯の中を滑るのもすごく楽しい。

スノーシュー組には事件が起きた。一名は枝に帽子を盗まれ、一名は鼻の穴に枝がささり取れなくなる。お大事に・・・。

15：15頃、今回の山行は無事下山となりました。

皆さま、お疲れさまでした。

いつも安全運転ありがとうございました。

記：S. M

